

1・2月号みのわ町地域おこし

# 協力隊新聞



## 発見！！

### みのわでの初めての冬

冬本番！東京・千葉生まれの私たちには寒さの厳しい冬は驚きの連続。隊員たちが見つけた素敵な「みのわの冬」をご紹介します。

まずは上古田のスケートリンク。屋外の天然のスケートリンクなんて、初めて見ました！リンクからの車山や八ヶ岳の山並みも美しい！

昔ながらの木下宵祭のわら人形は、素朴な中に昔ながらの文化をしみじみと感じます。わずか2ヶ月で20体以上の人形を作る保存会のおじさんたちに脱帽です。

大きな火をたくどんと焼きにもびっくり。近所からだるまを集めてきたり、残り火でお餅を焼いたり、子どもと一緒に楽しめるのも素敵ですね。



上古田スケートリンク



木下宵祭の山車飾り



小河内のどんと焼き



ながた自然公園の雪景色

そして、毎週降る雪はパウダスノー！アスファルトではなく、草木と一体化した雪景色が当たり前にも魅力です。どこからでも綺麗な雪景色が見れました！

さて、まだまだ春は先ですが、「みのわの冬」たっぷり堪能したいと思います。

## 橋本隊員 12・1月 活動

12・1月は、にこりこを中心にして活動をしていました。たまに、農家さんを訪ねてみたり、作業をお手伝いしたり、かやの山荘の打ち合わせなど、活動してきました。

大きなイベントは、伊那市で行われた「い〜な上伊那地域づくりフォーラム」での、パネリストでした。新聞等でお読みになった方もいらっしゃると思いますが、伊那市、辰野町、飯島町、箕輪町から、4名がパネリストとして呼ばれ、阿部県知事を含め、コーディネータの方の進行で、それぞれの活動における、課題点や今後の活動、夢などを語りました。

伊那市の方は、朝マルシェを開催しており、箕輪からも参加してくれないか？お待ちしております！と、お声がかかりました。何かいい方法があれば、役場や、にこりこ相談しながら、動められないかと思案中です！参加が実現すれば、箕輪の野菜の素晴らしさを、上伊那地域にアピールできる良い場所になるかと思えます！

ほかの方々もそれぞれの立場で、上伊那を盛り上げようと、とても熱い思いを抱き、素晴らしい活動をなさっています。自分自身も参加させていただいて、とても刺激を受けました！

壇上からお話しさせていただきました。写真提供役場未来農戦略係



い〜な上伊那 地域づくりフォーラム

### ～松島にホタルを～！



昨年の夏に、松島の清水の径道に、ホタルを放つので、手伝ってほしい。とお声掛けを頂き、少しお手伝いしました。購入した成虫を放つ、というのではなく、その場所での幼虫の繁殖は出来ないか？会員の方は試行錯誤しながら、しっかりと取り組んでいます。ただ、写真の様な、なだらかな斜面がなく、幼虫が蛹になる時には、上陸し地中に潜ることが出来ない状態でした。

写真の場所は、同じ箕輪町の水路です。ここには、今でも、ホタルが自然に飛び交っているようで、このような斜面が有るからこそ、ホタルも世代交代できるのです。山間部でも、自然が都市化しつつあると痛感しました。いい水路があり、農業用地が保全されてこそ、いい自然環境が続くのだな～と思います。

2月10日に田畑 半沢に飼育に関する視察行きます良い参考になると思います。それと並行し、清水の径道で数回の水質検査を行い、生息に適した水質が調べます！

# 関口隊員 12・1月 活動



ハウスの葉物野菜

この2か月は農閑期。農家さん回りも葉物野菜や花きなどハウス栽培をしている方をまわって、一段落しました。農業振興が主なミッションの私たち。今まで直売所など活動は農業中心でした。しかしこの半年で知り合いになった農家さんたちを通して、箕輪の昔ながらの歴史や文化を体験することができました。前より一歩だけ地域に入っていけたかなと感じています。

年始 にこりこでの振舞

また、にこりこでは年末年始の売り出しを開催し、協力隊からは年始にお汁粉の振舞をしました。お客さんに少しでも楽しんでいただけたかなと思います。この日は廣瀬隊員と、にこり工場スタッフに協力してもらい、箕輪産のお米からお餅を作り、お汁粉に入れました。



私たちの活動はまだこうした小さな点です。しかしこれが、例えば、にこりこで農家さんのの工芸品を扱う。加工所で餅を作り始める、といった線で結べる動きになり、この先、もっとにぎやかな活動につなげていければと思います。

2015年で任期2年目。私たちには勝負の年です。にこりこ周辺3施設を中心として、箕輪をもっと盛り上げられるよう、元気いっぱい動いていきたいと思います。

旬を感じて...

農家さんが編んだ籠

年末、久しぶりにスーパーで野菜を買い、本当にびっくりしました。千葉県産の春菊。決して品質の悪いものではありません。ただ明らかにいつも直売所で見ている野菜の方が美味しいそうです。鮮度、葉の色艶の違い。千葉にいた頃の、スーパーで野菜を買っていた生活との違いを改めて実感します。そして地元の新鮮なお野菜を食べられる幸せも...

冬、にこりこの地場野菜は白菜、大根等がメインで、品数は減ります。これにも同じことを感じました。今までは一年中、キュウリやレタスを食べていた。これも贅沢なことです。でも旬がなく、季節に逆らうこともある食生活です。箕輪で、冬は冬季野菜と大事に作ったお漬物を食べることを知りました。塩分過多には要注意ですが、またまた箕輪の自然に寄り添った暮らしを感じています。

# 廣瀬隊員 12.1月 活動

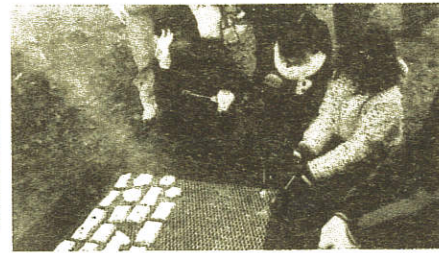
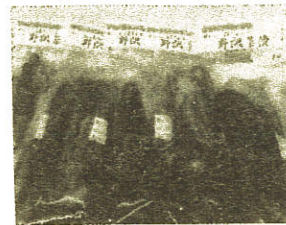


辛酉年を迎え、気持ち新たに、協力隊活動

楽しんでから、がんばりたいと思います。宜しくお願いします。



12月は、これだけ地域に定着している里芋沢菜を、糸も漬けてみたい！ということで、まずは農家のお母さんに漬け方を習いに行きました。更に、生産者さんのご好意で、収穫も協力隊でさせていただけで、加工所の大きな樽に、いくつも漬けることができました！全て箕輪町産の里芋沢菜漬けが、にこりの店頭にならびました。保存料無添加、手作りの味です！ぜひ、にこりに見に来て下さいね。



年が明け1月、いくつかの行事に参加させていただけました。どんど火つきや、筒粥神事、ほんだれま... どんど火つきでは、糸も年末にしめ縄



飾り講座で教えていただいたで作った輪飾りを一緒に燃やしてました。子供達が熱々のおもちを持っておいしそうに食べているのや、山車飾りの人形、毎年の光景でしょうか、お話を伺うと、お母さん静かに、熱い思いをもって、準備、運営されていることが伝わってきました。こうやって毎年当たり前に行われていることで、地区の伝統や文化が継承されて、地域がいつくらか、続いていくんだなと感じました。



王やたま